

塩谷郡市医師会リレーコラム シリーズ「かかりつけ医のことば」

問い合わせ/〒329-1312 さくら市桜野1319-3
さくら市氏家保健センター内
塩谷郡市医師会

第27回「コロナウイルス感染症と帯状疱疹」

岡医院
院長 岡 一雄 (さくら市)

コロナ禍も3年目に入り、以前に比べて帯状疱疹で医療機関を受診する方が増えたような気がしていましたが、決して気のせいではありませんでした。今年の4月、米国人約200万人から収集したデータ解析の結果、「COVID-19と診断された50歳以上の成人は、診断されなかった対象群と比較して帯状疱疹の発症リスクが15%高く、さらに入院した患者群では21%高かった」と発表されたのです。

帯状疱疹は、小児の頃にかかった水痘(水ぼうそう)のウイルスが体の神経節という部分に潜んでいて、体の免疫が低下したりしたときに再び力を得て体の表面に出てくる皮膚の病気です。最初の症状はピリピリ、ちくちくする感じですが、その部分が赤くなり水疱(水ぶくれ)が出てきます。水疱は破れてただれたようになり、さらにかさぶたとなります。50歳以上の方がかかりやすいのですが、若い方でも、病気の治療のために免疫抑制剤やステロイド剤を服用している方は注意が必要です。このウイルスは神経が好きのため、皮膚症状が落ち着

いた後に神経痛が残ることがあります。中には神経痛が数年も続く方もおり、顔面に発症した場合は角膜炎や顔面神経麻痺、難聴などを起こすこともありますので、決して侮ることはできません。

特効薬もありますが、神経痛などの後遺症を少なくするためには早期に使用するのが重要です。ところが多い方は「虫刺されかな?」と様子を見ていてひどくなってから医療機関を受診しているのが現状です。「変だな?」くらいの早い段階で受診してください。

予防法ですが、これは他の病気とも共通しますが、早寝早起きとバランスのとれた食事を心がけ、十分な睡眠をとり、ストレスをためない生活を送ることが重要です。予防接種もありますので、何回もかかっている方やリスクの高い方は接種を検討したほうがいいでしょう。なお、帯状疱疹は水痘の予防接種前の赤ちゃんはうつって水痘になる可能性がありますので、お孫さんに接する機会のある高齢の方は注意してください。

国際医療福祉大学 塩谷病院からのお知らせ

問い合わせ/
国際医療福祉大学塩谷病院 ☎(44)1155
健康増進課 ☎(43)1118

いつまでも元気で健やかな生活を送っていただくために

初めに、当院の診療体制の維持にあたりましては、地域の皆さまから多大なお力添えをいただいております。改めて感謝申し上げます。

当院では、地域の皆さまが、いつまでも元気で健やかな生活を送っていただくために、今年度から、骨折リハビリセンターという新たな取り組みを行っております。このサービスは、骨粗鬆症と診断された患者様、大腿骨近位部骨折や、その他の脆弱性骨折をされた患者様に対して、医師・看護師・薬剤師・管理栄養士など多職種が連携し、骨折の予防や、治療の継続をフォローさせていただくシステムです。



また、リハビリテーション室スタッフによる自治公民館でのいきいき体操や看護部による幼稚園・小学校での手洗い教室などを毎年開催するとともに、昨年度からは医師などによる市民公開講座も再開するなど、地域の皆さまの疾病予防、健康づくりにも取り組んでおります。そのほか、大規模災害を想定し、塩谷広域消防本部との合同による災害初動訓練を毎年実施するなど、災害拠点病院として機能充実を図っております。

4月からは、新たに4名の医師を迎え、26診療科を有し、地域に根ざした中核病院として、地域の皆さまが安心して医療を受けることができますよう、今後も医療体制の充実に努めてまいります。

国際医療福祉大学塩谷病院 病院長 須田 康文

内科(初診) **沼崎 啓** 医師
ぬまざき けい
札幌医科大学医学部卒、同大学院修了、医学博士。
マギル大学医学部客員教授、モントリオール小児病院小児科特別奨励研究員。
前国立感染症研究所ウイルス第三部長、元札幌医科大学医学部小児科准教授、
日本感染症学会認定指導医・感染症専門医、日本小児科学会認定指導責任医・小児科指導医・小児科専門医、日本化学療法学会認定抗腫瘍化学療法指導医、インフェクションコントロールドクター。

外科(消化器) **山田 雅也** 医師
やまだ まさなり
秋田大学卒。
前千葉大学医学部附属病院食道胃腸外科、元上尾中央総合病院研修医。

循環器内科 **吉澤 彰宏** 医師
よしざわ あきひろ
慶應義塾大学卒、医学博士。
前国際医療福祉大学塩谷病院循環器内科、元理化学研究所横浜キャンパス自然免疫システム研究チーム、元ハーバード大学ダナ・ファーバーがん研究所リサーチフェロー、元東京歯科大学市川総合病院助教、元慶應義塾大学医学部循環器内科。

整形外科 **三輪 祐揮** 医師
みわ ゆうき
慶應義塾大学卒。
前北里大学北里研究所病院 元済生会横浜市東部病院研修医。
元慶應義塾大学整形外科 元けいゆう病院。

国民年金 年金保険料免除申請のご案内

問い合わせ/大田原年金事務所 ☎(22)6311
市民課 ☎(43)1117

7月から、令和4年7月分~令和5年6月分の「国民年金保険料免除・納付猶予制度」の申請が始まりました。保険料を納めずにいると、老後の年金や障害基礎年金などを受け取ることができない場合があります。

●保険料免除制度とは
所得が少なく、本人・世帯主・配偶者の前年所得(1~6月までに申請される場合は前々年所得)が一定額以下の場合や失業した場合など、国民年金保険料を納めることが経済的に困難な場合は、申請が承認されると保険料の納付義務が免除になります。

◆大田原年金事務所からのお知らせ
大田原年金事務所では、厚生年金や共済年金などに関する年金相談を受け付けています。予約受付専用電話(0570-05-4890)でご予約いただくと、お客さまのご都合に合わせてスムーズに相談いただけるほか、相談内容に合わせてスタッフが事前に必要書類などを準備しますので、窓口でお待たせする時間を短縮することができます。

9月の集団健康診査日程 ~新規申し込み受付中!!~



※市ホームページ(トップページ>健康・福祉>健康診査・各種検診>各種健診の日程)に健診日の混雑状況を掲載しています。どうぞご覧ください。
申込・問い合わせ/健康増進課 ☎(43)1118

- 受診される方は、次のものを必ずお持ちください。
- ①保険証
 - ②番号札引換券(集団健診のお知らせに同封のピンク色の用紙)
 - ③集団健診のお知らせ(問診票)
 - ④受診券(特定健診を受診する社会保険の方)

	受付時間	場所	特定健診 胃・肺・大腸・前立腺がん	乳・子宮がん 骨粗しょう症	備考
2日(金)	8:00~10:30	生涯学習館	○		
13日(火)	8:00~10:30	農村環境改善センター	○		
14日(水)	7:30~10:30	泉公民館	○	○	
22日(木)	8:00~10:30	農村環境改善センター	○		

マイナンバーカード 出張申請受付のご案内

問い合わせ/
市民課 ☎(43)1117
マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120(95)0178

8月はマイナンバーカード申請・取得強化月間です!

市職員が市内の公共施設などに出向き、マイナンバーカードの申請を受け付けます。ぜひ、ご利用ください。
日時・会場/

日時	会場
8月23日(火)	片岡公民館
8月24日(水)	
8月25日(木)	泉公民館
8月26日(金)	リアンビレッジ矢板 (とちぎフットボールセンター) クラブハウス

※ご希望の方は、開設日の2開庁日前までに電話で必ず予約してください。
※申請の際は、本人確認書類と通知カードを必ずお持ちください。

マイナンバーカード休日窓口(要予約)
平日にマイナンバーカードの申請や受け取り・更新が困難な方のために、休日窓口を開設します。電子証明書発行・更新や暗証番号の再設定、マイナポイントの申し込みも可能です。

日時/
8月6日(土)、14日(日)、20日(土)、28日(日)
*各日とも9:00~17:00

※ご希望の方は、開設日の2日前までに、予約サイトまたは電話で予約をしてください。

